

ソフトウェアで世界をつなぐ

インフォテリア株式会社

個人投資家向け会社説明会

主催：(社)日本証券アナリスト協会

The Information Cafeteria

2009年7月17日

代表取締役社長/CEO

平野 洋一郎



本資料は情報の提供のみを目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を一切負いません。ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。



ASTERIAが市場シェアNo.1

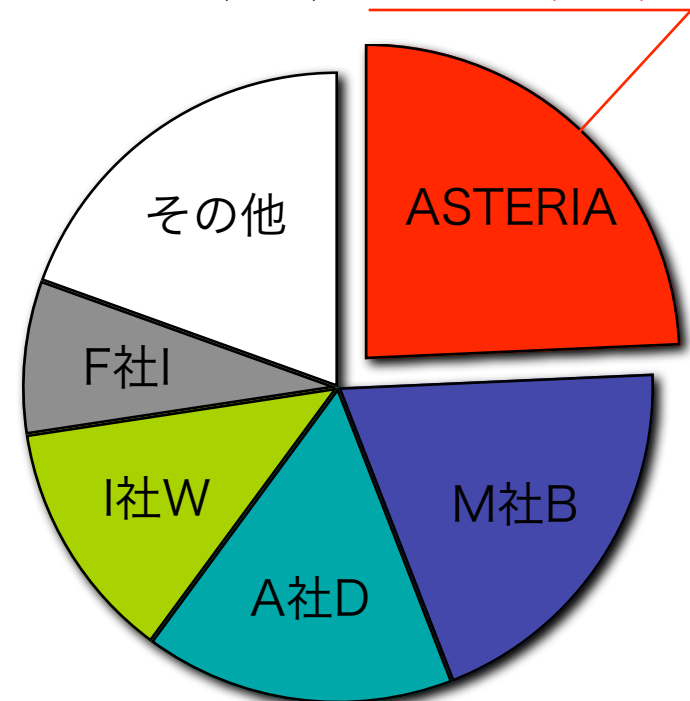
※EAI(Enterprise Application Integration : 企業システム連携)市場における本数シェア

【平成20年調査】

毎年シェアを拡大

18.3%(H18) → 21.3%(H19) → 23.4%(H20)

第1位	ASTERIA	23.4%
第2位	M社B	19.8%
第3位	A社D	16.0%
第4位	I社W	12.5%
第5位	F社I	7.9%



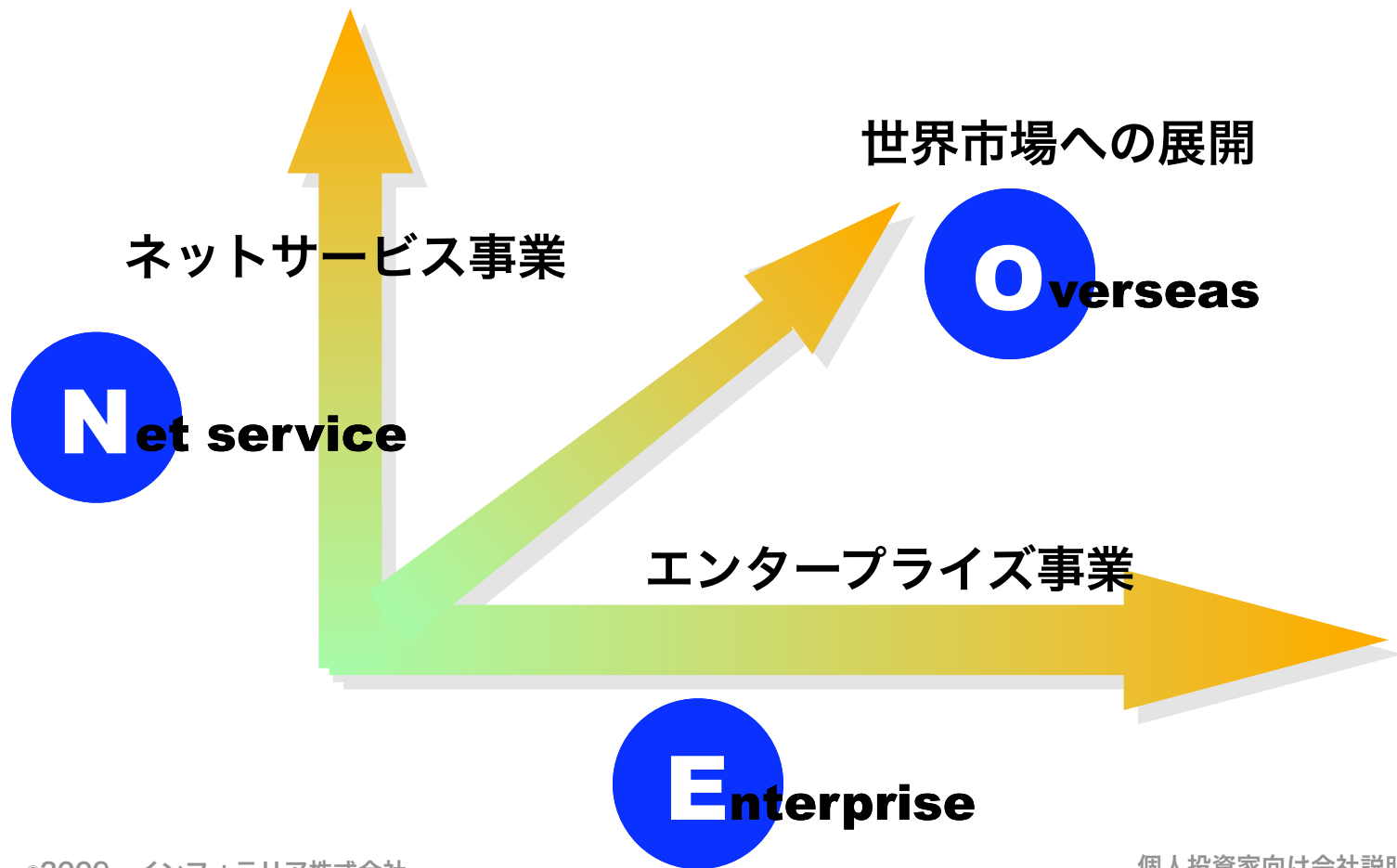
出典：テクノシステムリサーチ社「2006/2007/2008年ソフトウェアマーケティング総覧」

おかげさまで上場から2年



成長のための3つの戦略

- ★ 売上高利益率が高くスケラブルな事業への積極的な投資



平野洋一郎とは



- ★ 1963年 熊本県で農家の長男として生まれる
- ★ 1983年 熊本大学工学部中退
(株)キャリーラボ設立に参画
- ★ 1987年 ロータス株式会社(現:日本IBM)に入社
- ★ 1998年 インフォテリア株式会社創業
- ★ 2007年 インフォテリア 東証マザーズ上場

インフォテリアの目指すもの

- ★ 組織を超えたコンピューティングを実現するソフトウェアを開発し、世界規模で提供する。



他のソフト開発企業との違い

＊国内で数少ない受託レスソフトウェア開発企業

国外

・インフォシス

- ・オラクル
- ・マイクロソフト
- ・グーグル
- ・セールスフォース
- ・VMウェア
- ：
- 挙げるときりがない

90%以上

受託開発売上比率

10%以下

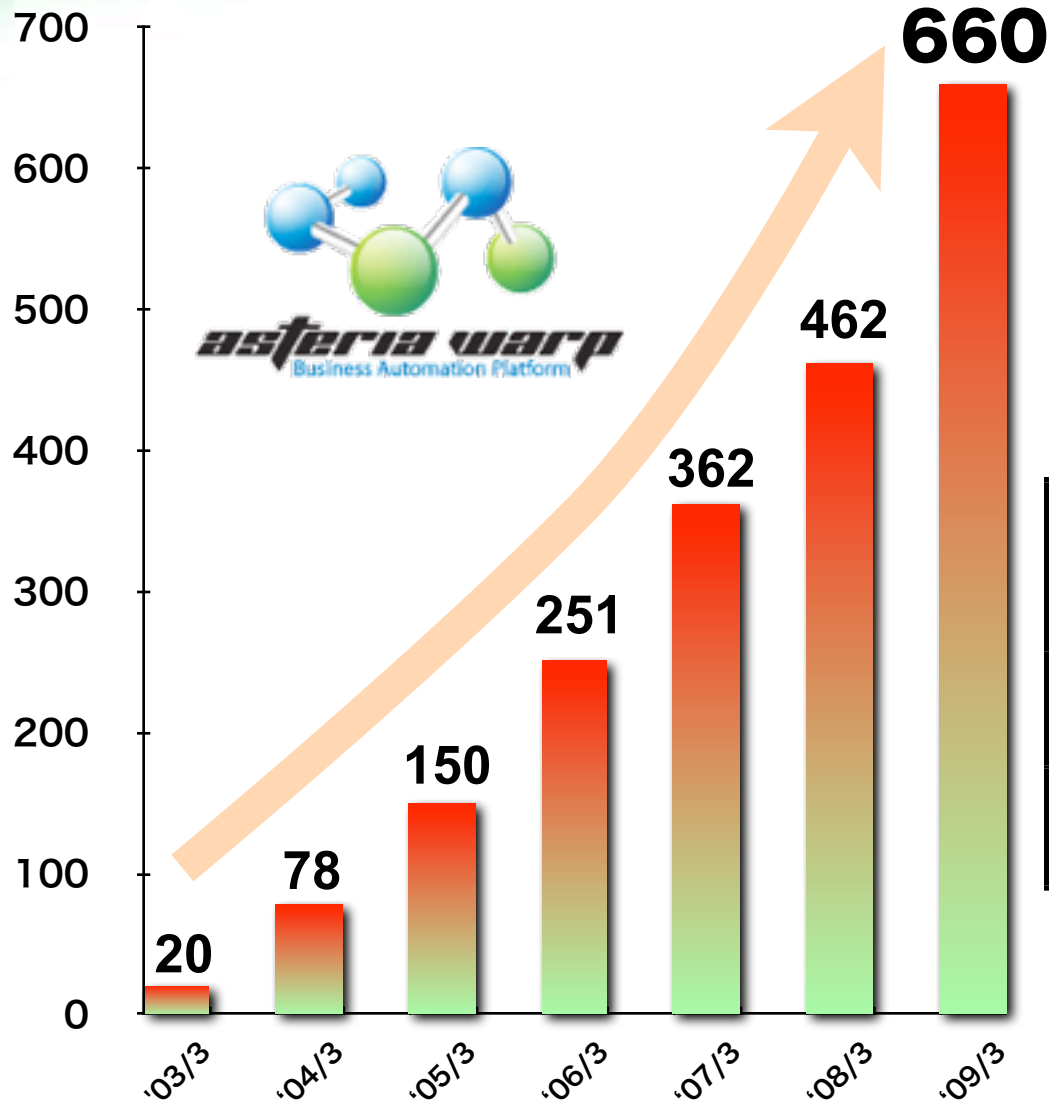
国内

- ・ITデータ
- ・Eユーシー
- ・Eソフト
- ・CSK
- ・テムズ
- ・Eソフト
- ：
- 挙げるときりがない

- ・ITデータ
- ・イントラマート
- ・システム
- ・インテグレータ

- ・インフォテリア
- ・ワークスアプリケーションズ

ASTERIA導入社数は660社に



ミロク情報サービス
との協業（Lite版
OEM）が奏功 - Q4

2009年3月末

累計 導入社数	660
Q4の新規	119
Q4追加	5

累計社数には、同一会社の場合
（上記の「追加」分）は、カウ
ントされていません。

導入事例 1 : JRA(日本中央競馬会)様



導入事例 1：導入のポイント

★ 土日でも銀行口座の出し入れが可能に



入金指示を行ってから処理完了通知が返ってくるまで、約5秒



導入事例 1 : 導入パートナー



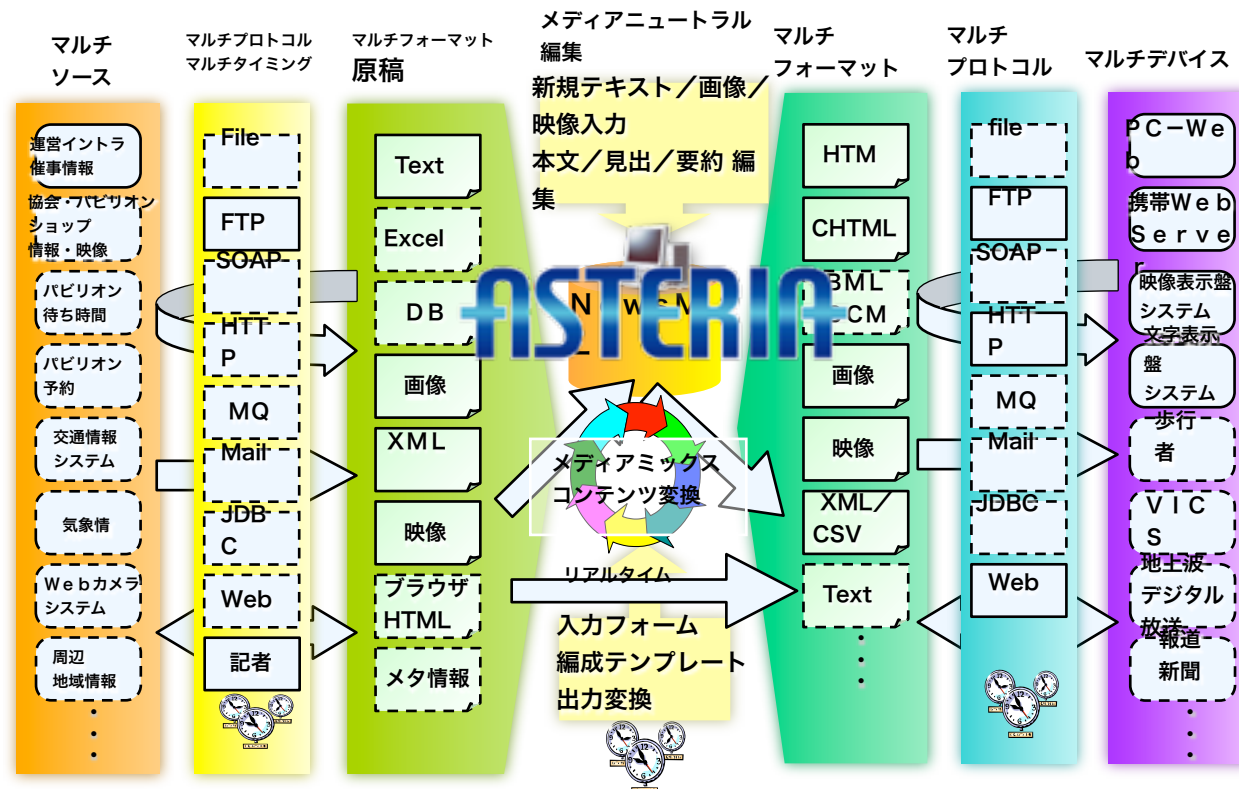
The Fujitsu logo is displayed in a large, bold, red serif font. It features a stylized infinity symbol above the letter 'J'.

導入事例 2 :



導入事例2：導入のポイント

- ★ パビリオン情報、渋滞情報などの様々な会場関連情報を、掲会場内示板、ネット、携帯電話などに配信



導入事例 2 : 導入パートナー

NEC

導入事例 3 :

ソフトバンクテレコム様



SoftBank Telecom

導入事例3：導入のポイント

- ＊ 「直おとく」 Web申請システム
- ＊ わずか3ヶ月で構築
- ＊ 変化の激しい基幹システムとの柔軟なつなぎを実現
- ＊ Notes, Excelとの連携

導入事例 3 : 導入パートナー

Panasonic
ideas for life

パナソニック電工インフォメーションシステムズ

最新事例：



株式会社WOWOWコミュニケーションズ **WOWOW COMMUNICATIONS**
CRMやCMSなど複雑化するシステム連携を円滑化
を支える



株式会社リコー **RICOH**
拠点間の連携基盤構築によりリコーの
半導体生産管理システムを統合

ASTERIA



「システム部門ではなかった私が見てもらうことで簡単に受けるツールだという直感が湧きました。」と伊藤



ベネトン ジャパン株式会社

UNITED COLORS OF BENETTON.

イタリア本社にあるDWHとの連携を5週間で実現!
～開発生産性、高い拡張性がASTERIA導入の決め手に!～

送受信を作り出す ASTERIA DataCaster



カジュアルからエレガントまで、あらゆる生活シーンにあわせたトータルブランドを展開しているベネトングループ、その日本法人であるベネトン ジャパン株式会社は、アパレルブランドとして名高い「ベネトン」や「シスレー」の他、「ノルディカ」「ローラーブレード」などスポーツブランドの販売やライセンス管理を行っている。小売業として成功を収めている同社は、日本全国にある百貨店から収集されるPOSデータを管理し、マー

わずか3ヶ月でのシステム構築が
本社からのミッション

世界120ヶ国、およそ5000店舗にまで規模を拡大し、ワールドワイドでビジネスを展開しているベネトングループは、各店舗に集まる販売情報をXMLフォーマットにてイタリア本社に集約し、大規模なDWH環境を構築している。日本法人である同社も、会計システム刷新が終わった2007年のタイミングで、直営店から集められる販売情報をDWHに配信するシステム構築に着手することになったと管理本部システム Divisionの大副東市部長は語る。「EUを含めたヨーロッパ全土でデータの受け渡しが増えるに備え、アジア圏でもDWH連携の基が本格化しました。ただし、納期はわずか3ヶ月あまりで、開発そのものを短期間に行う必要が出てきたのです。」



18社の強力な販売パートナー

ASTERIAマスターパートナー (18社)



製品
サポート

 AGREX (株)アグレックス	 INTEC (株)インテック
 Canon キヤノンソフトウェア株式会社	 SCS 住商情報システム株式会社 Sumisho Computer Systems Corporation
 TIS TIS(株)	 東芝ソリューション株式会社 TOSHIBA SOLUTIONS CORPORATION
 JFE システムズ 株式会社	 TDCSOFT TDCソフトウェアエンジニアリング(株)
 NEC 日本電気(株)	 FXIS 富士ゼロックス情報システム(株)
 VIC TOKAI (株)ビック東海	 HitachiSystems (株)日立システムアンドサービス
 Hitachi Joho (株)日立情報システムズ	 FJB (株)富士通ビジネスシステム
 DCS 三菱総研DCS(株)	 Panasonic パナソニック電工IS(株)
 三菱商事株式会社	 YOKOGAWA 横河ソリューションズ(株)

システム
(構築)

エンド
ユーザー
企業

データ連携パッケージ市場規模 (サーバー)

従業員数	企業数※1	普及率:2014※2	ターゲット企業数
1~9	861,164	0%	0
10~99	316,679	2%	6,333
100~999	37,265	60%	22,359
1000以上	2,232	95%	2,120
合計	1,217,340	-	30,812

出典:

※1:帝国データバンク企業統計2008/05

※2:当社予測

2009/3
約2,900社
(実績とシェアより当社推定)

2014/3
約30,000社

新製品MDM One

✦ データの品質の問題は
社保庁だけではない！！

✦ 2008年新発売!!

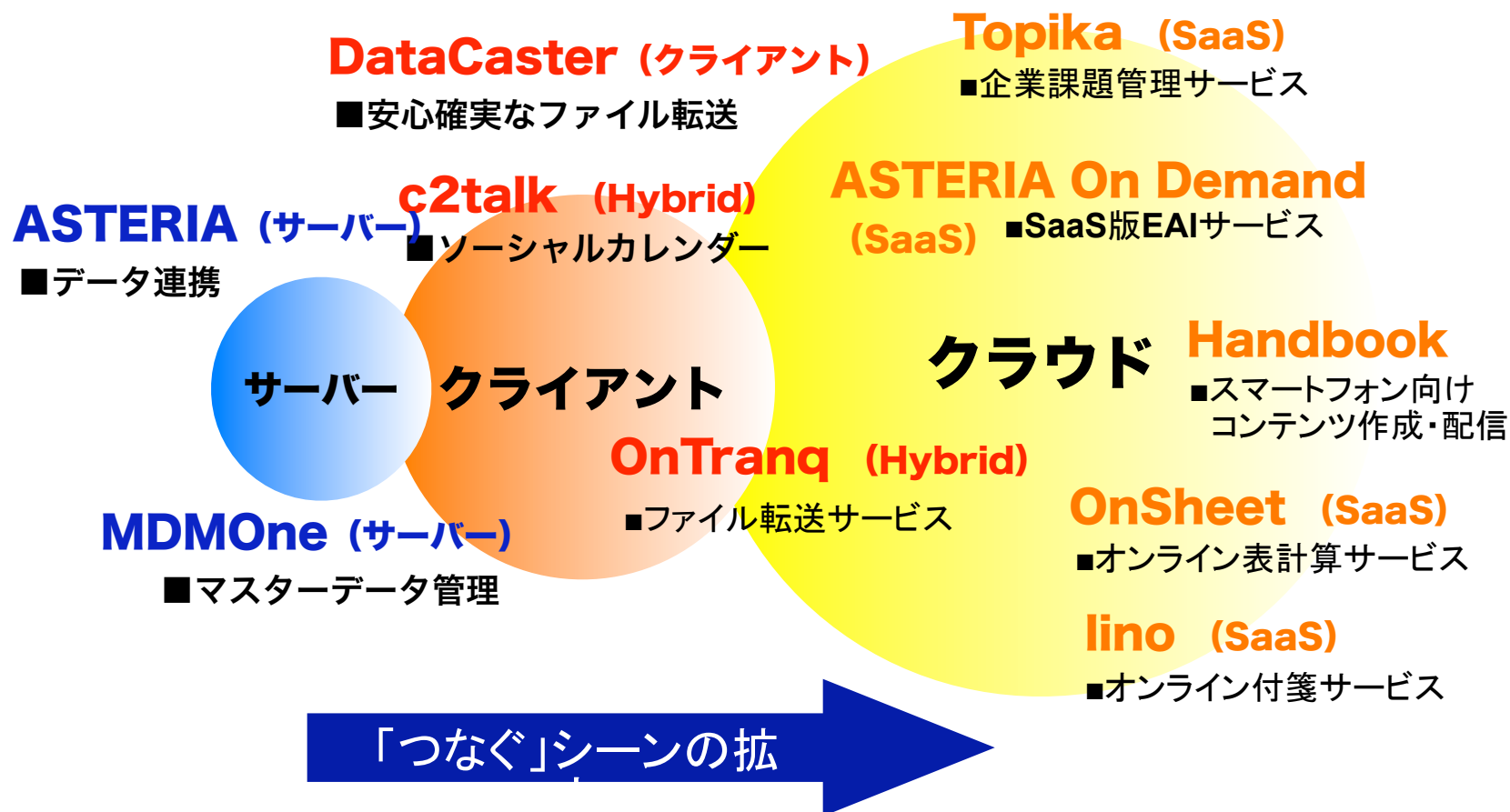
✦ ITpro EXPO 2008（日経BP社）で
AWARD受賞！

✦ 専門誌「IT Leaders」で
国産で唯一代表的製品として
取り上げられる。



10年後に向けて

✦ 2本目、3本目の柱を作り「つなぐ」シーンを拡大



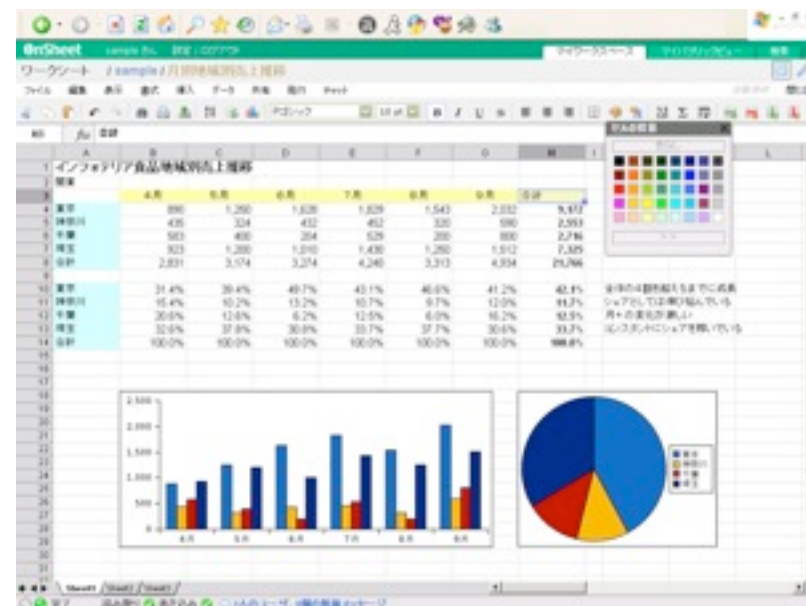
SaaS型表計算サービス

- ✳ SaaS型表計算サービス「オンシート」
- ✳ ブラウザだけで稼動
- ✳ 企業システムと繋がる表計算
- ✳ データを全て中央管理
- ✳ 月額課金

OnSheet

Point

使い勝手は
Excelそっくり



スマートフォン市場へ参入

★「Handbook」

- － スマートフォン向けコンテンツ作成、配信

★インフォテリアならではの

- － リアルなビジネス、教育の場に
- － サービス提供者と利用者を「つなぐ」サービス

★今後の展開

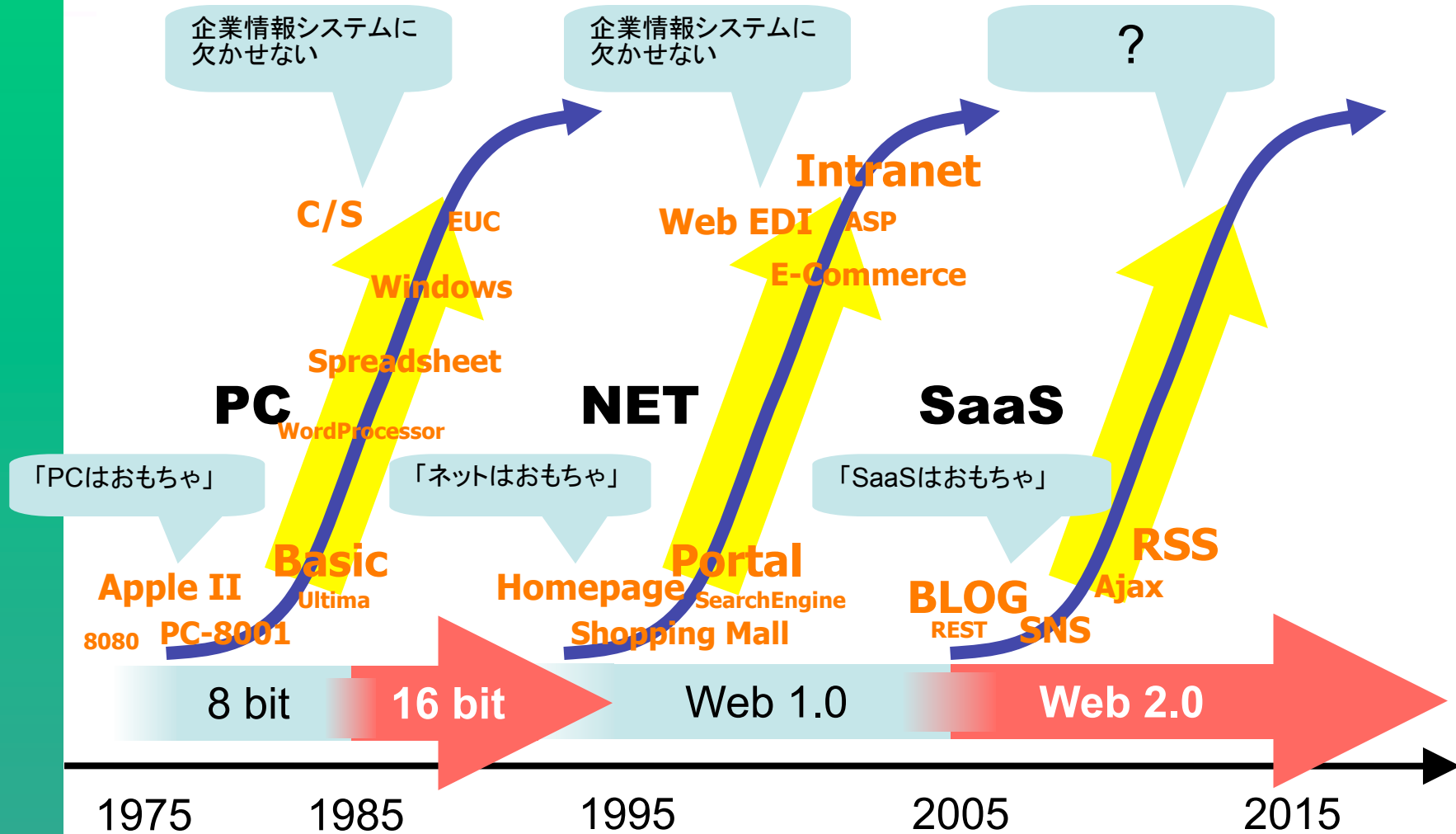
- － 日本語版に引き続き、英語版、中国語版を提供
- － iPhoneに続き、Blackberry※, Android※



※市場の状況により投入を判断

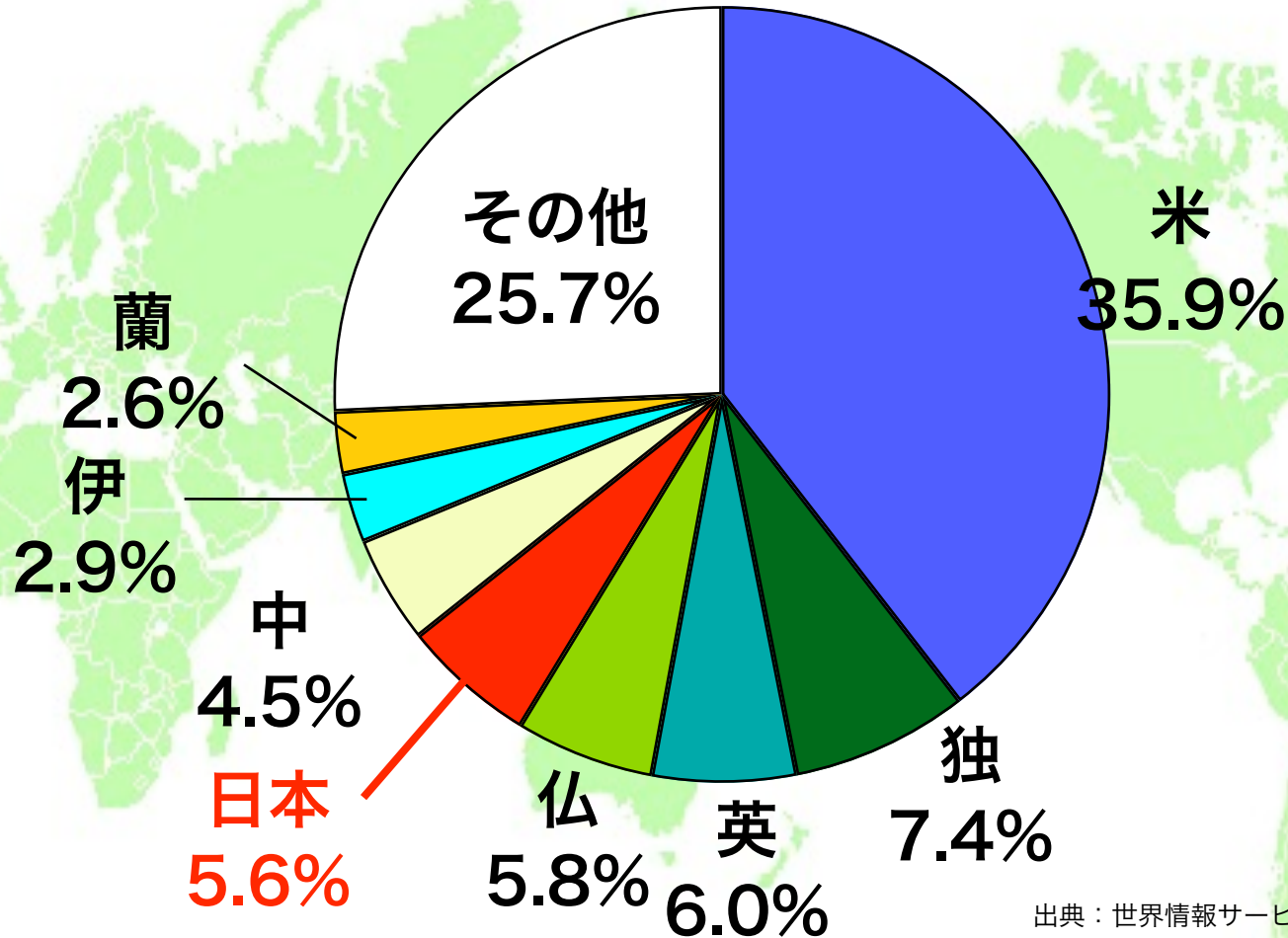
N

歴史は繰り返す



10年後に向けて

＊世界市場への展開



出典：世界情報サービス産業機構
(Forecast for 2008)

海外開発拠点 (協力会社含む)

※「ガラパゴス化」しない製品開発を

スウェーデン



中国 (杭州)



米国 (サン
フランシスコ)



イギリス



日本 (東京)



中国 (香港)



米国 (シカゴ)





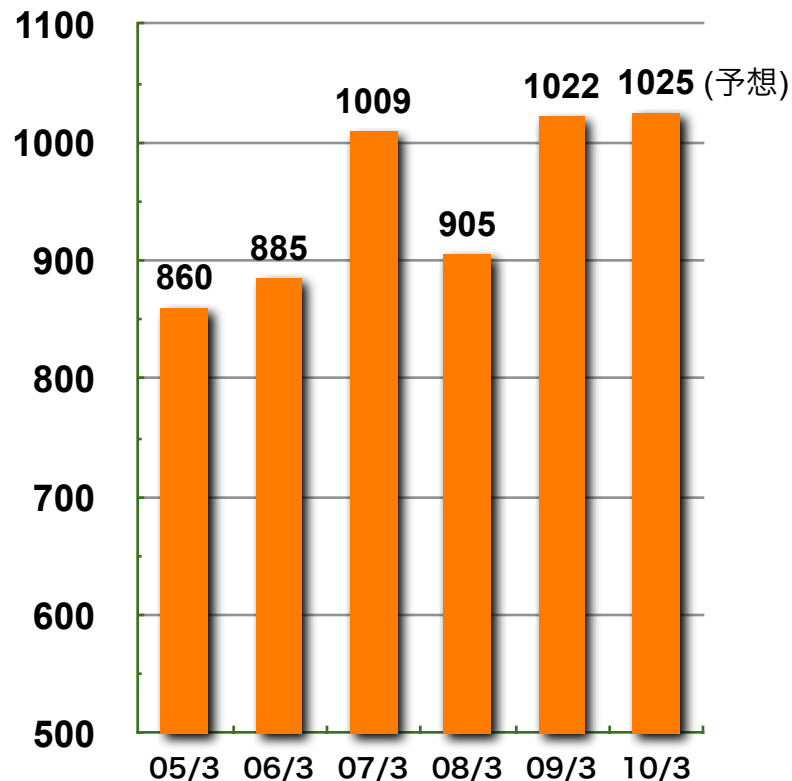
前期と今期について

The Information Cafeteria

売上高と経常利益の推移

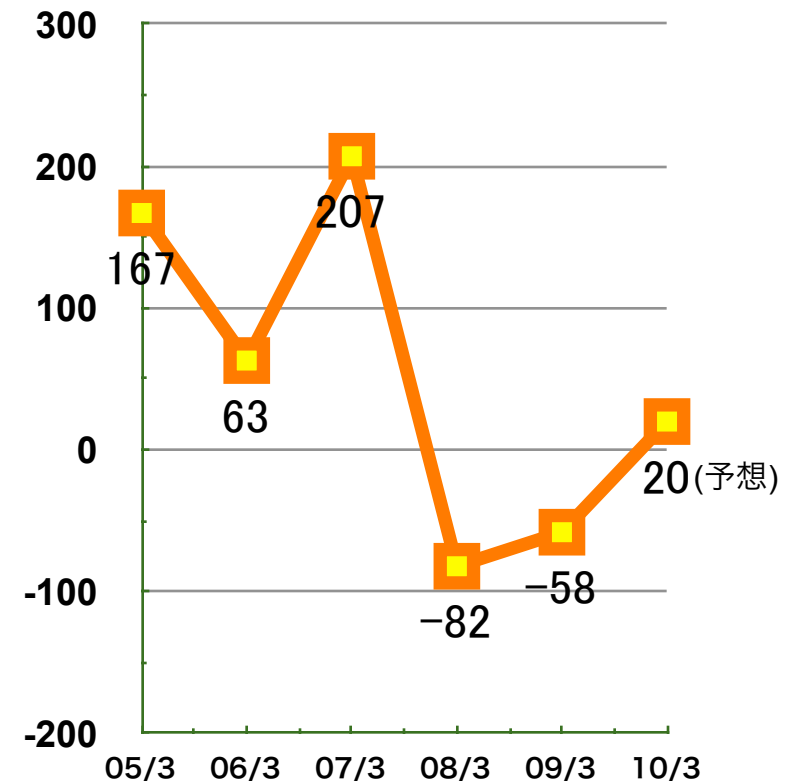
売上高推移（連結）

（単位：百万円）



経常利益推移（連結）

（単位：百万円）



2009年3月期のハイライト(連結)

★ 売上高は10億2千2百万円 (前年同期比112.9%)

◆ ライセンス売上高は、前年同期比102.1%

◆ サポート売上高は、前年同期比132.8%

★ 経常利益は△5千8百万円 (前年同期比+24百万円)

◆ 単体経常利益は黒字 (1百万円)

★ 当期利益は△1億2千6百万円

(前年同期比+1億9千7百万円)

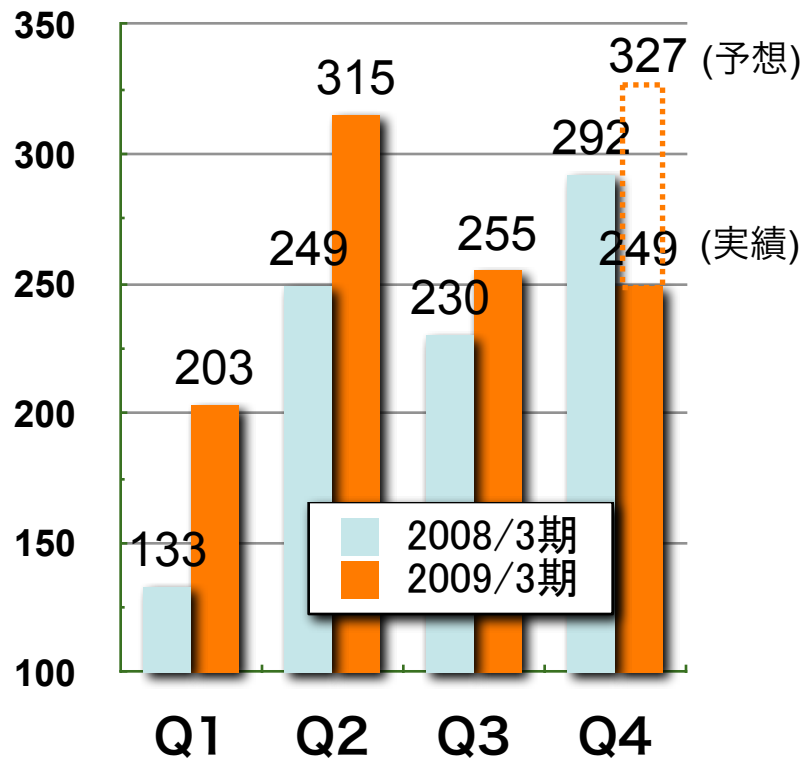
◆ 特別損失 ソフトウェア資産評価損(5千7百万円)
投資有価証券売却損(6百万円)

四半期毎の状況

上半期は順調、第4四半期に大きく減速。

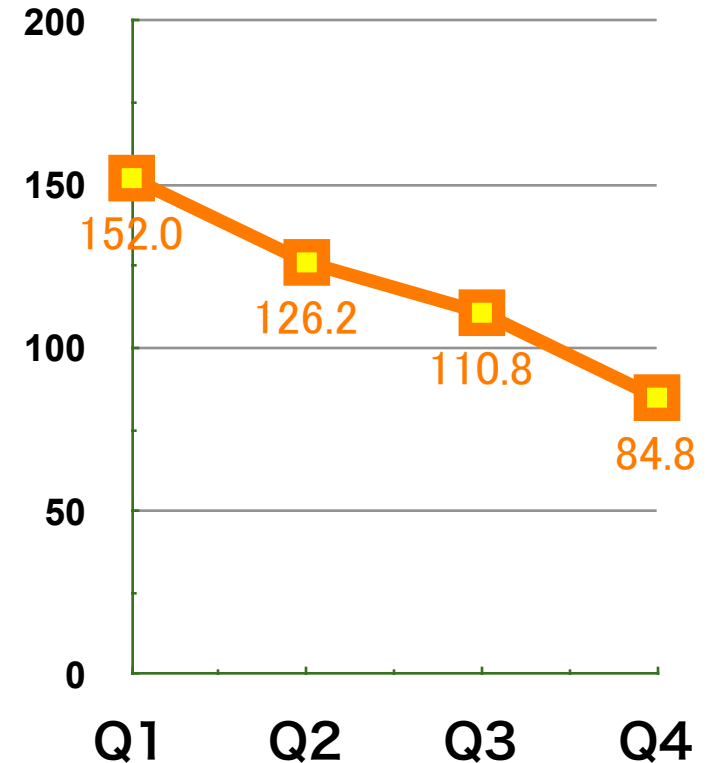
売上高四半期推移

(単位:百万円)



売上高対前期比

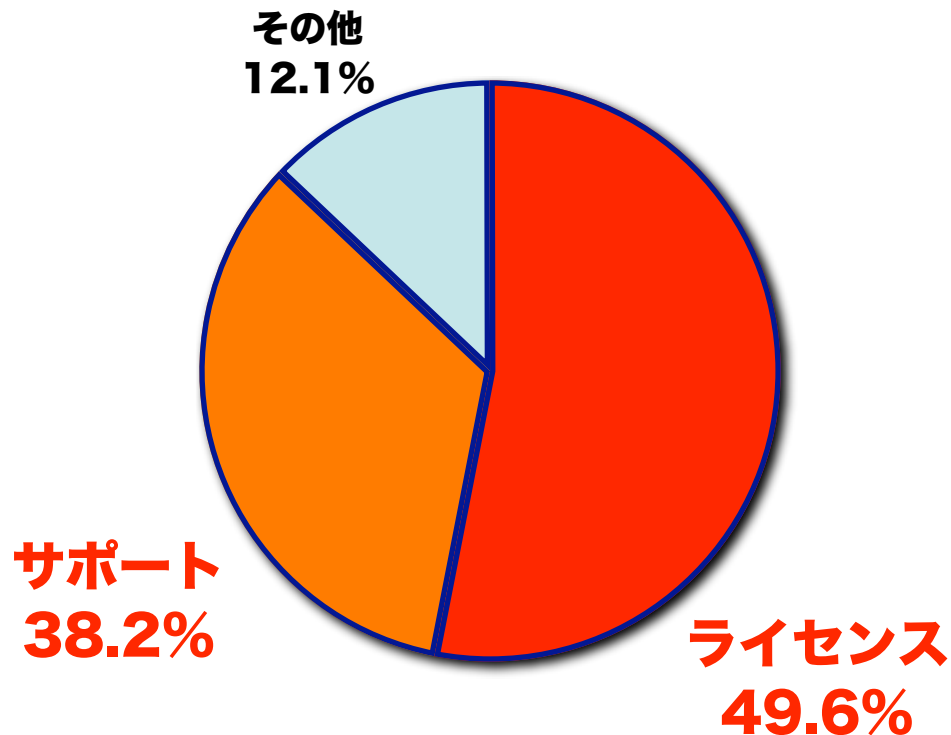
(単位:%)



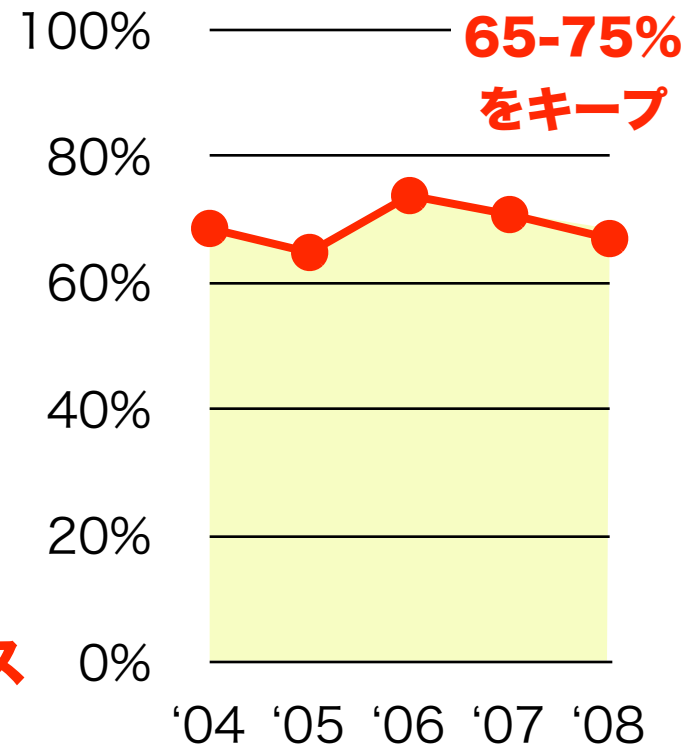
売上構成と売上総利益率

高い自社製品（ライセンス+サポート）率により、
高い売上総利益率(67%)を達成。

売上区分別構成



売上総利益率



2010年3月期業績予想

(単位:百万円未満切捨て)

(連結)	2010年3月期 通期予想	2009年3月期 実績	前期比
売上高	1,025	1,022	+3
営業利益	20	△55	+75
経常利益	20	△58	+78
当期純利益	5	△126	+131

インフォテリア経営理念

- **発想と挑戦 (Challenge for Ideas)**
- **世界的視野 (Global Perspective)**
- **幸せの連鎖 (Chain of Happiness)**

ありがとうございました



インフォテリア株式会社
個人投資家向け会社説明会